



# T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

東京六本木ロータリークラブ



『率先しよう』  
～Lead the Way～  
国際ロータリークラブ会長

発行日 2007年3月26日

No. 29

『世界を見据えて進もう』  
～Observe the world and proceed～  
東京六本木ロータリークラブ会長

## W E E K L Y R E P O R T



平成 19 年 3 月 12 日

卓話 『最新宇宙論に学ぶ “人生の歩き方”』

鈴鹿短期大学学長 理学博士

佐治 晴夫 様



皆さんこんにちは。佐治でございます。宇宙の研究って銀河がどうして出来たのか太陽はどうして光っているのかを研究するものだと思っていらっしゃるかも知れません。確かにそれは宇宙の研究のひとつですが、それだけではありません。宇宙の研究の目的は、つまり人間の研究です。自分とは何なんだろうと考える、これ本能的な問題なんですけど、その理由は私たち誰も死ぬのが怖いんですよ。自分というアイデンティティが死によって断ち切られるとき自分の未来はどうなるか、一人人間とは何物なんだろうと。これが人間に与えられた最大の課題。

我々は環境を通してしか自分を見ることができない。

相手と相対して相手にとっての私は何者であるかということ。相手は会社でも自然でもよろしいんですけど、それで初めて自分が認識できる。その相手の一番大きいのが宇宙なんですね。皆さんは愛しい人、可愛いお子さんを抱きしめる手で憎い人の首を絞めることが出来る。何故か。それは生命が地球上に発生して 38 億年というプロセスの中で作られた性質で、つまりこれは宇宙の研究からでないかと答えははでてこないんですね。そういうことを研究するのが目的だというふうに皆さんよく頭に入れておいていただきたい。

NHK のようこそ先輩、課外授業というのを私もやりました。小学生相手に何故瞬きををするのということから始めたんです。瞬きしないしていると目が痛くなる。じゃあどうして瞬きしたら痛くないのか。瞬きして涙で目を濡らすから痛くないんだねという話に持っていく。プロセスは省きますけど瞬きをすることから我々の祖先は魚だということが分かるんです。これが科学なんですね。我々の祖先は魚だったという映像を見せます。受精後 32 日目の胎児、ちゃんとえらがあります。それから 2 日後の映像を見ると呼吸器官ができていくプロセスが見える。我々が生まれるということは魚であることをやめることです。お腹から出てきて泣かないと肺の中に入った水が外に出ないで死にます。だからオギャーと泣くわけです。良く考えると受精後出産までは約 38 週間、地球の生命が生まれて 38 億年です。お母さんがお腹の中で 1 週間であることを地球は 1 億年かかる。これが命と命でないもの

の違い。これは科学でなきゃわからない。ですから命の尊厳なんていって倫理的な方向からいっても自殺はなくなりません。実際に授業をやってみると本当に小学校は大変で、彼らの感性が如何にすごいかがわかっててやらないと駄目です。死にたいという子に死ぬなというのは間違

い、傲慢の極みですね。死にたいという子がいたら同じ目線で徹底的に聞いてやる。それが基本ですね。そのうちに人間の命とは何かとか何故人を殺しちゃいけないかというのが分ってくる。そもそも科学技術という言葉を作ったわが国の方針が間違いです。科学というのは哲学。もの理ですね。技術というのはその応用で、役に立つ何かを作らなきゃいけない。欧米の文明への遅れを取り返すために科学なんていう哲学は抜きにして技術、技術でやってきた。しかし世界の工業大国のトップに立った今こそ心の問題に立ち戻らなきゃいけない。そういうところから宇宙の研究ということ、皆さんにご理解いただきたい。

我々にはエゴがあります。エゴはいけないと言ったら僕たちは生きていけません。パンがあるときにそれを貧しいお腹の減った人に全部あげてしまったらあなたは死ぬんです。しかし全部自分で食べてしまってあなただけ生きるというのはどうでしょうか。物事にはバランスが必要ですね。エゴは大事だけど多すぎると困るというバランスにおいて初めて宇宙は出来上がっている。星を考えてください。星というのはものすごく重いから自分の体重で縮まろうとしているわけですが、縮まろうとすると中で温度が上がって核融合反応が起こり広がろうとする。縮まろうとする力と広がろうとする力がバランスして星は光っているわけです。そして中で燃やすものが無くなったら星は超新星爆発をして死んでしまう。しかし爆発をした瞬間に約 1000 分の 1 秒で全ての元素をつくり、その元素が宇宙空間にばら撒かれたものから皆さんが生まれる。皆さんは星のかけらから出来ているということ、を教えてくださいるのが現代の宇宙論です。





■ 本日のプログラム

平成19年3月26日  
クラブ協議会



■ 次回のプログラム

平成19年4月2日  
卓話『産業と文化の融合発展』  
(財)機械産業記念事業財団 会長  
福川 伸次 様

プロフィール

生年月日 1932年(昭和7)3月8日  
出身地 東京都  
学歴 1955年(昭和30)3月 東京大学法学部卒業

略歴

1955年(昭和30)4月 通商産業省(現経済産業省)入省	1986年(昭和61)6月 通商産業省事務次官
1964年(昭和39)11月 ジェトロ・アムステルダム駐在員	1988年(昭和63)6月 事務次官退官後、通商産業省顧問、 財団法人産業研究所顧問
1968年(昭和43)11月 通商産業大臣秘書官	1989年(平成1)2月 株式会社野村総合研究所顧問
1973年(昭和48)7月 大臣官房参事官(企画担当)	1990年(平成2)6月 株式会社神戸製鋼所代表取締役副社長
1974年(昭和49)7月 大臣官房企画室長	1994年(平成6)6月 株式会社神戸製鋼所代表取締役副会長
1975年(昭和50)3月 生活産業局繊維製品課長	1994年(平成6)11月 株式会社電通顧問、株式会社電通総研 代表取締役社長兼研究所長
1977年(昭和52)6月 産業政策局産業資金課長	1999年(平成11)4月 合併により株式会社電通顧問並びに 電通総研研究所長
1978年(昭和53)7月 大臣官房企画室長	2002年(平成14)7月 株式会社電通顧問
1978年(昭和53)12月 内閣総理大臣秘書官	2005年(平成17)10月 株式会社電通顧問退任
1980年(昭和55)9月 資源エネルギー庁石炭部長	2005年(平成17)12月 財団法人機械産業記念事業財団 会長就任(現職)
1982年(昭和57)6月 貿易局長	
1983年(昭和58)6月 大臣官房長	
1984年(昭和59)6月 産業政策局長	

■ ニコニコBOX情報

小西 恭子さん  
江口克彦様、卓話を楽しみにさせていただいております。

安間 百合子さん  
江口さま、本日の卓話たのしみにしております。

大橋 寛治さん  
江口克彦様 お忙しい中を卓話にお越しいただき誠にありがとうございます。

竹内 和弘さん  
年令は忘れていきてます。

小島 篤さん  
他クラブを訪問して、六本木RCの良さがよくわかりました。

安井 悦子さん  
桜の開花がまちどおしいですね。

浅田 豊久さん  
おだやかな彼岸の入りです。

山本 良樹さん  
急に寒くなりました。

3月19日 合計 45,000円  
累計 2,425,000円

東京六本木ロータリークラブ

会長 水島 裕

幹事 篠塚 博

会報・広報 安井 悦子  
委員長

会報・広報 渡辺 美智子  
副委員長